（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスKAOKAO			
○保護者評価実施期間	2026年　2月　1日	～	2026年　3月　20日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	29	（回答者数）	15
○従業者評価実施期間	2026年　2月　1日	～	2026年　3月　20日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　3月　30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・チームでの支援の意識の高さ ・「ほうれんそう」の徹底	・どの様な事についてもレスポンスの速さと正確な判断 ・PDCAの活用	日々のミーティングで全員が周知して 対応できるようにしておく
2	・安全・安心・楽しく帰って頂く事 ・各児童の特性の理解、対応	・児童の特性と対応・送迎表ダブルチェックによるミス軽減を目指している ・忘れ物ができるだけ無くなる仕組みづくり	・保護者のニーズに出来るだけ答えていく。 ・適宜のアセスメントの見直し ・送迎時の保護者からの聞き取り
3	・共有ラインの有効活用 ※保護者用・社員用、利用についての用、管理者各個ライン	保護者にデイでの様子を保護者の画像共有を行う	できるだけ早く送信する様に担当を作っている。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・プログラム作成 ・取り組み方法 ・準備・実行	・参加料金や企画日に利用される児童の障害特性や楽しめるか、スタッフの配置、安全性	・どの様なプログラムも問題なく安心安全であることの重要性の把握をして、出来るだけ多くの参加を目指す。
2	・各職員のスキルアップが難しい ・児童の側にいながら職員同士で無駄話をする。	・資格・研修の参加でスキルアップができるように研修計画を事務所に掲示 ・児童中心の対応を行い連携を取り、職務を行う	・職務に徹する ・各ケースの話し合える時間を少しでも作る
3	事務の効率化	・各担当の内容を事務所に貼り視覚化 ・ICT化の多様な促進	チェック体制を見直しノーミスを目指す